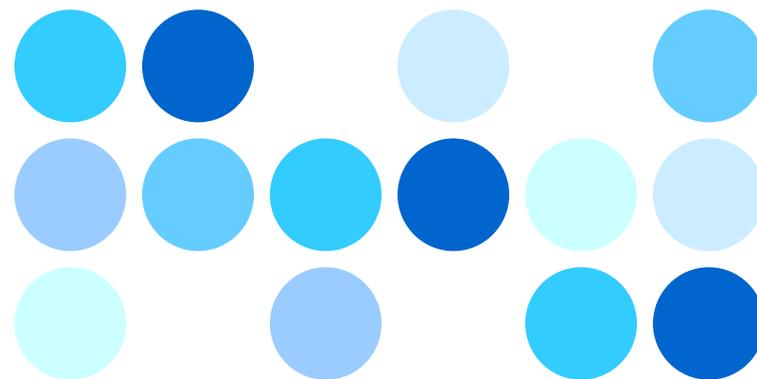
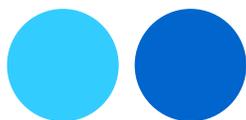


**国際競争力のあるものづくり強化のため  
I A B の開発・生産拠点を再編**

2005年7月28日

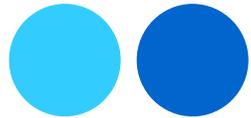
**オムロン株式会社**  
**インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー**





# 目次

1. IABの概要	P. 1
2. IABのGD2010第2ステージ	P. 2
3. 今回の施策の位置付け	P. 3
4. 再編の具体的な内容	P. 4
5. 再編の狙い	P. 5
6. 今回の施策の数値的インパクト	P. 8
7. 再編後の拠点の位置付け	P. 9

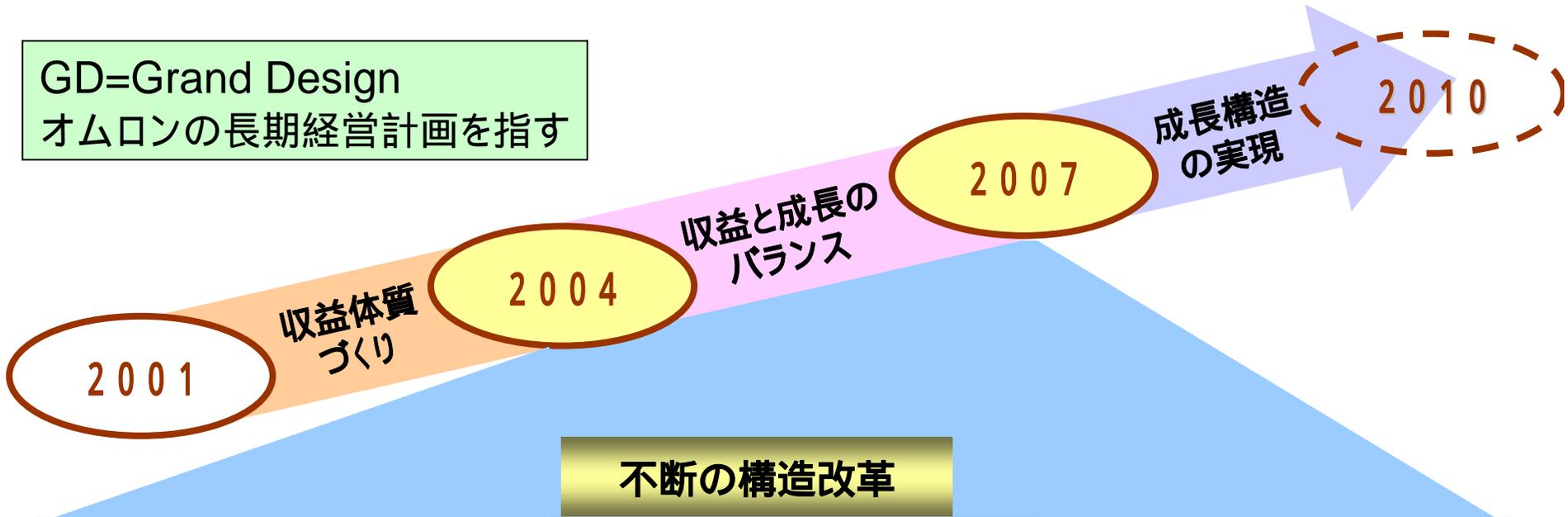


# 全社GD2010第2ステージの位置付け

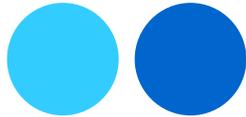


'04 ~ '07年度の第2ステージは収益と成長のバランスを図りつつ、  
不断の構造改革を推進する。

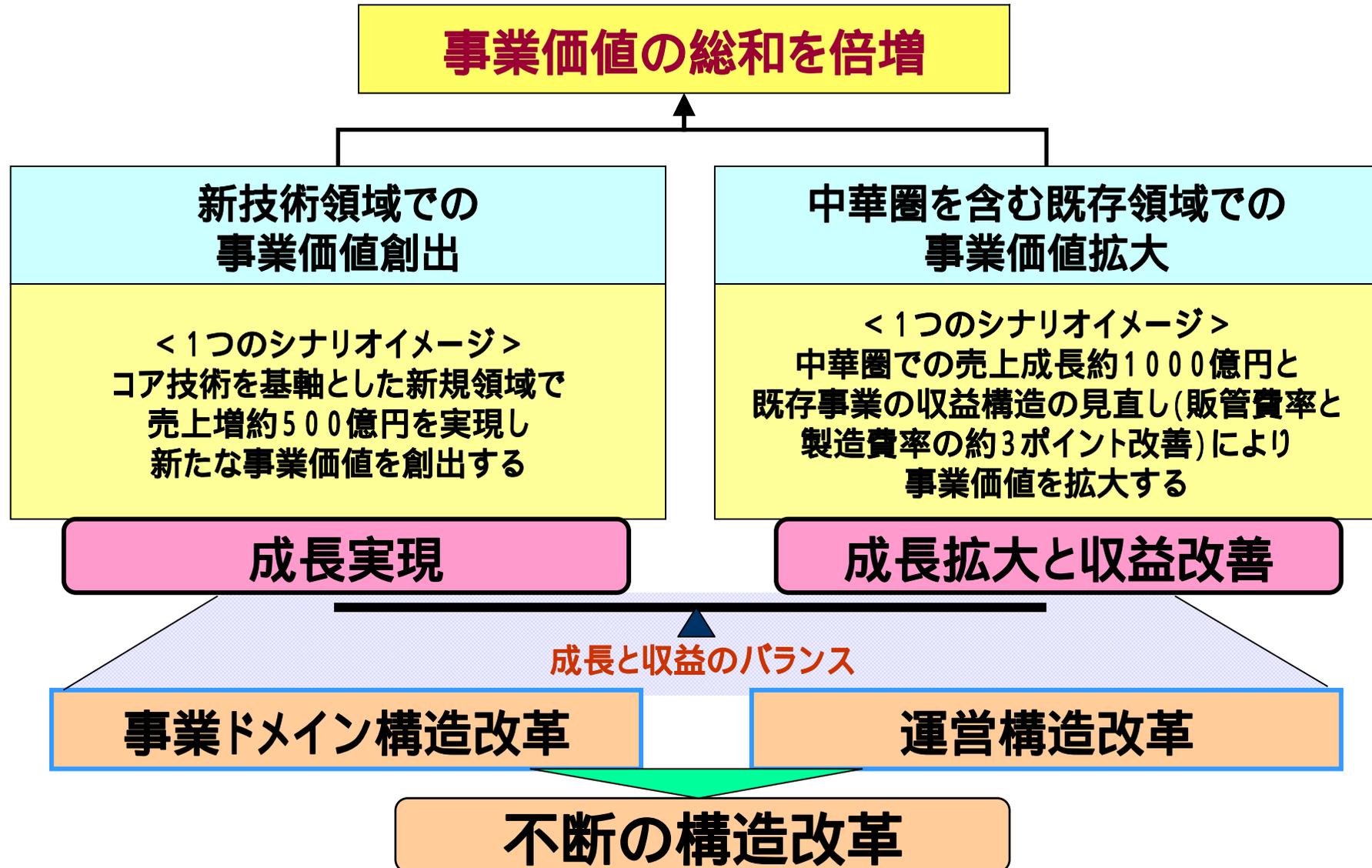
GD=Grand Design  
オムロンの長期経営計画を指す

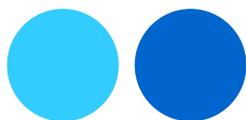


- 【運営構造改革】 グローバルでの勝ち残りのため、  
変化対応力の強化と強靱な収益構造の構築
- 【ドメイン構造改革】 既存商品群を中心に主に中国エリアでの拡大と、  
コア技術の強化による新規領域での成長構造の構築



# GD2010第2ステージ目標達成に向け 不断の構造改革の実行



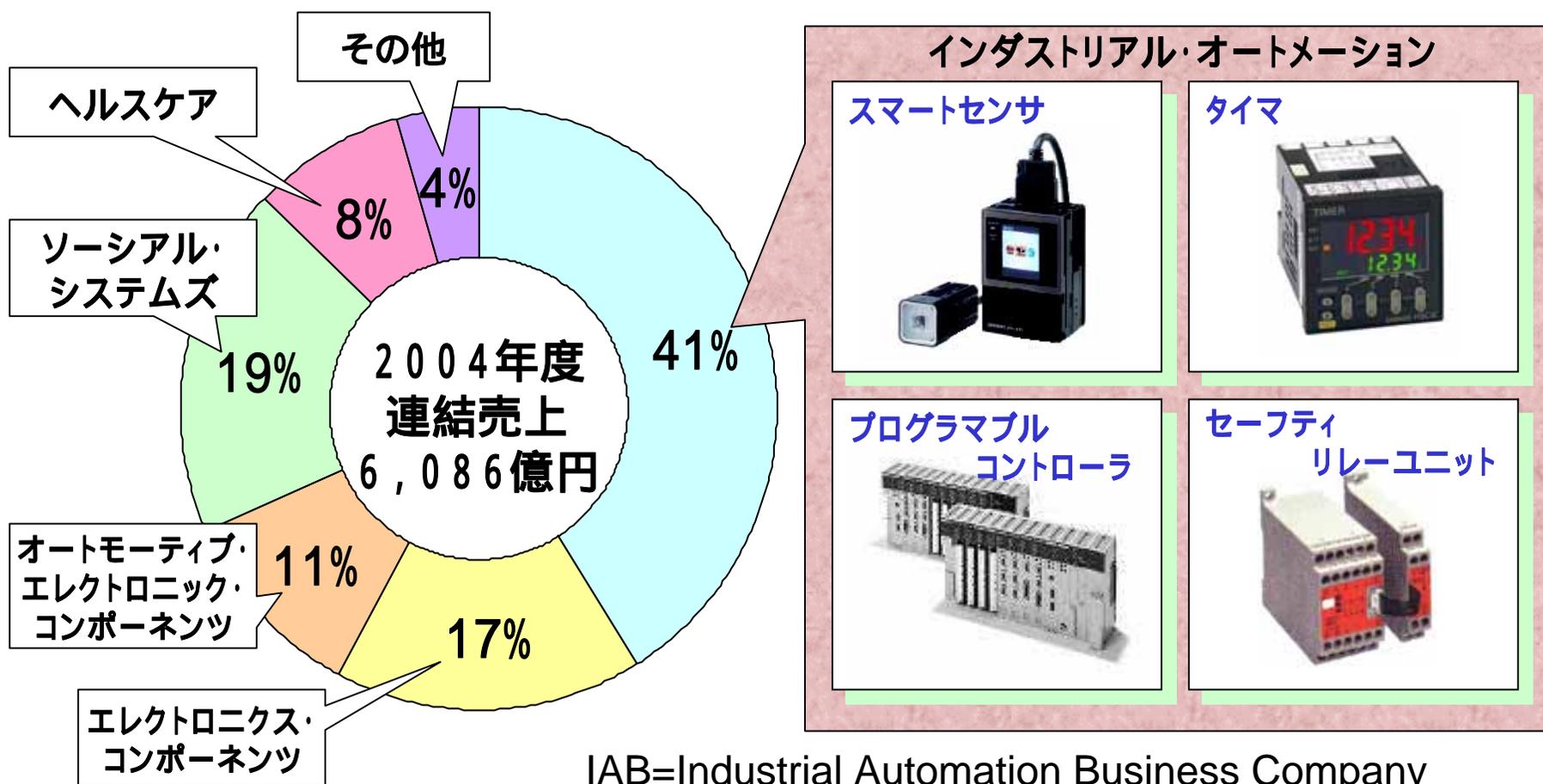


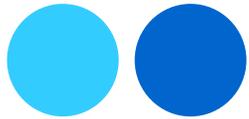
# IABの概要

OMRON

Sensing tomorrow™

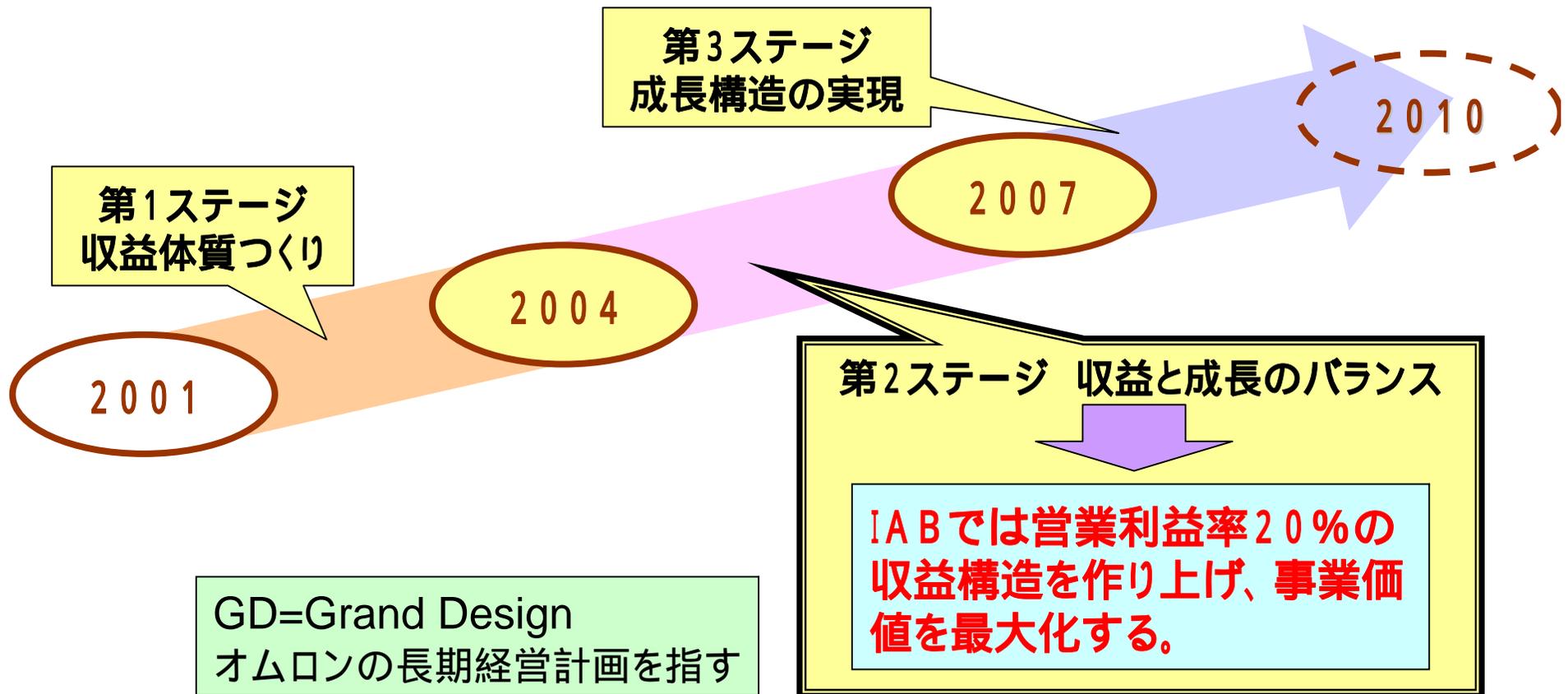
IABは工場自動化等の制御機器の製造販売を担当しており、オムロンの売上の約4割を担うカンパニーである。センサ、PLC、タイマなどが主力商品。



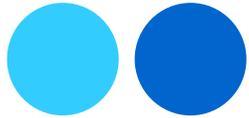


# IABのGD2010第2ステージ

GD2010の第2ステージ(全社テーマ:収益と成長のバランス)において、IABでは営業利益率20%の収益構造を作り上げ、事業価値を最大化する。



注: 目標とする営業利益率20%は、新規領域を除く既存 + 中華圏領域の営業利益率。

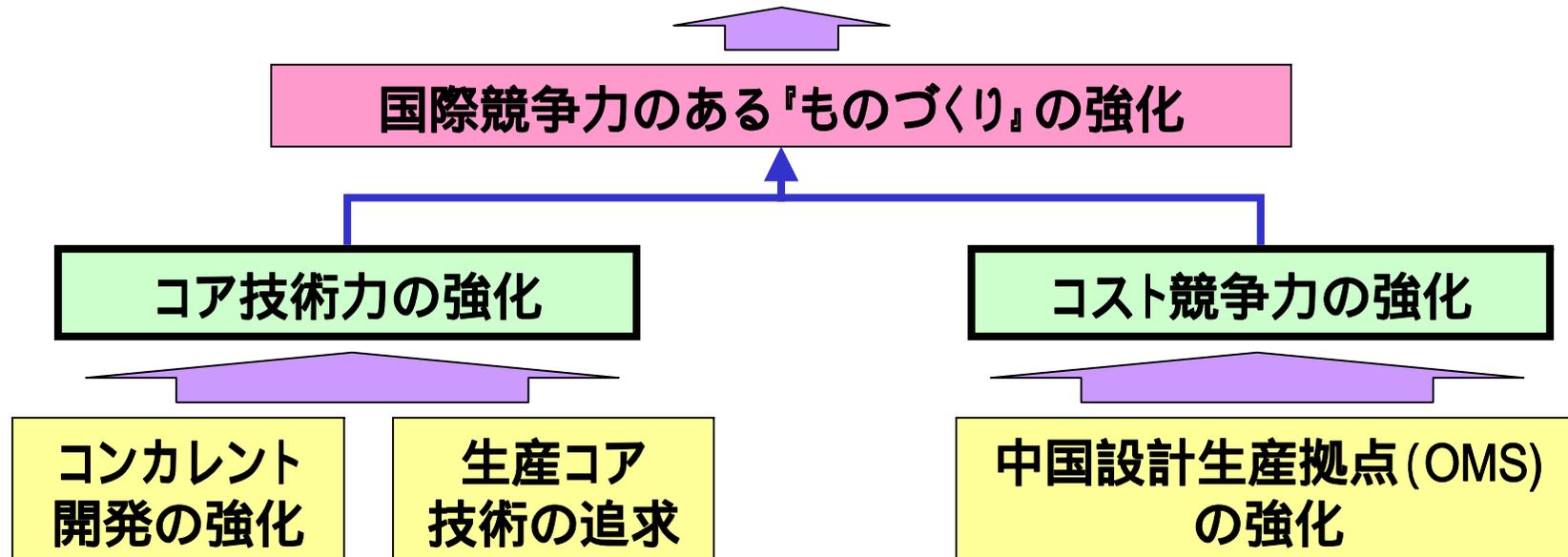


# 今回の施策の位置付け

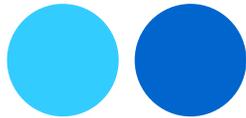
今回の開発・生産拠点の再編によって、IABの国際競争力のあるものづくりを強化し、GD2010第2ステージ目標の達成を図る。

IABのGD2010第2ステージ目標  
営業利益率 16% (03年度) 20% (07年度)

積極的な成長投資、構造改革投資をしながらも、営業利益率目標を達成する。

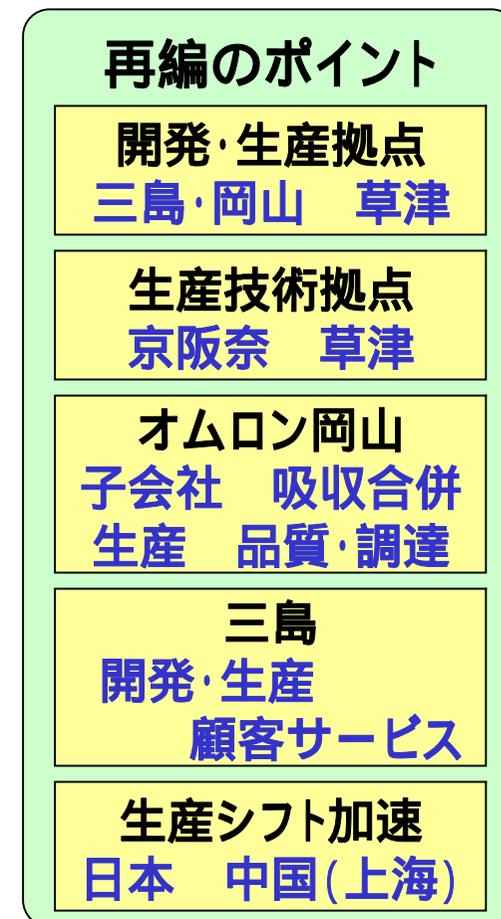


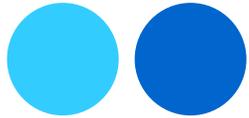
OMS = 中国(上海)の設計生産拠点の社内略称



# 具体的な再編内容

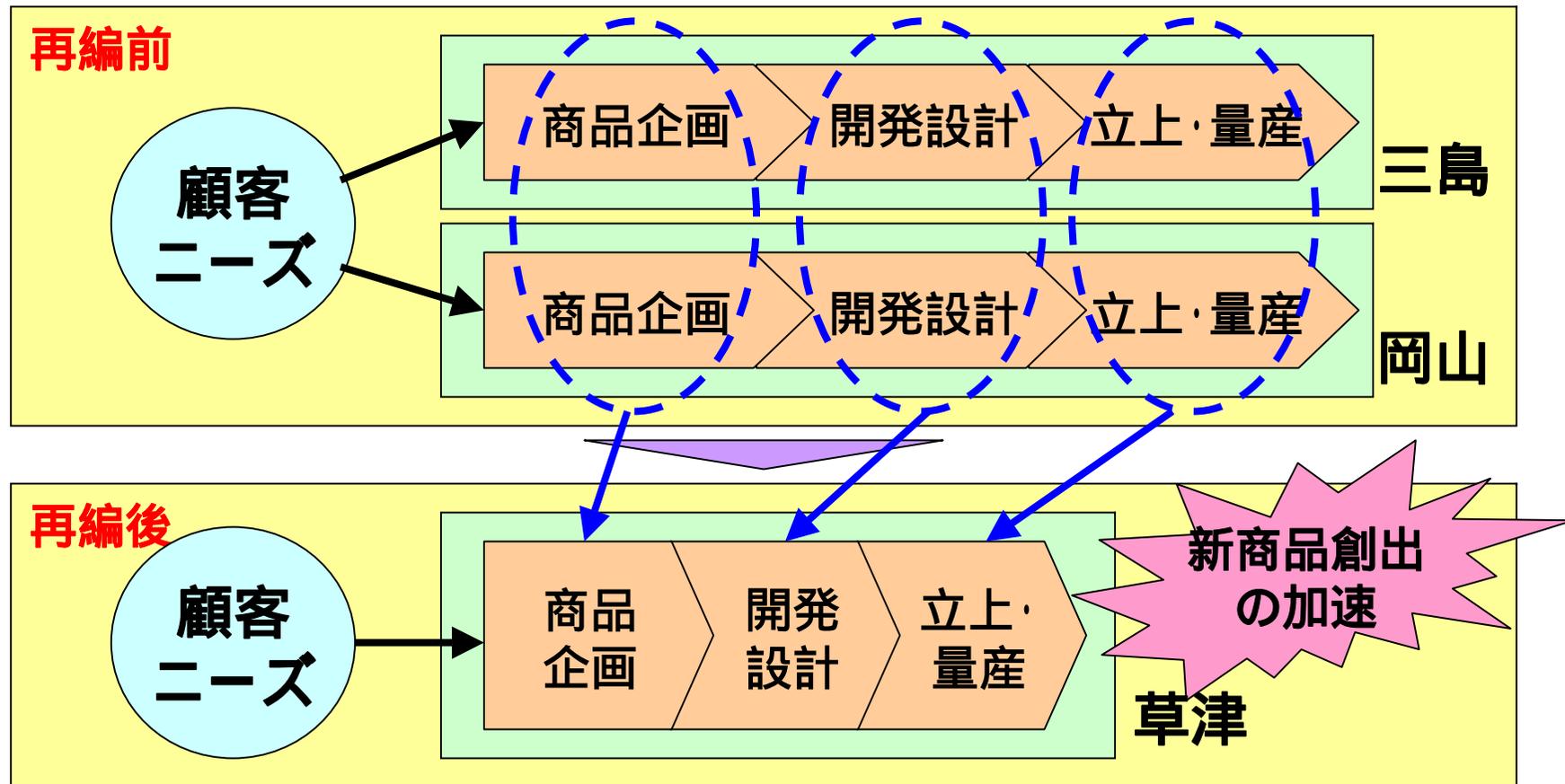
日本では07年度までに拠点を再編して、コンカレント開発の強化と生産技術力強化を実現し、中国への生産シフトを加速してコスト競争力を強化する。

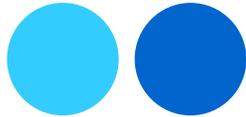




# 再編の狙い コンカレント開発の強化による新商品創出の加速

開発・生産拠点を統合することで、技術資産を共用活用する等、コントロール系商品のコンカレント開発を強化し、商品開発スピードを向上させる。





# 再編の狙い 生産コア技術 強化による高効率生産の実現

生産技術機能をコントロール系商品の開発・生産拠点と同一ロケに統合することにより、混流・需要同期化設備技術等の生産コア技術を強化する。

## 生産コア技術強化の狙い

### 『商品の差異化と高効率生産

(いつでも、どこでも、グローバルレベルのQCD)の実現』

05年度～07年度の3年間で12億円の研究開発投資

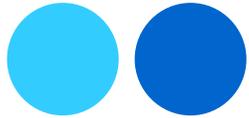
#### 商品構造の共通化

フレキシブル化技術等

#### 工法・工程の共通化

工法革新技術等

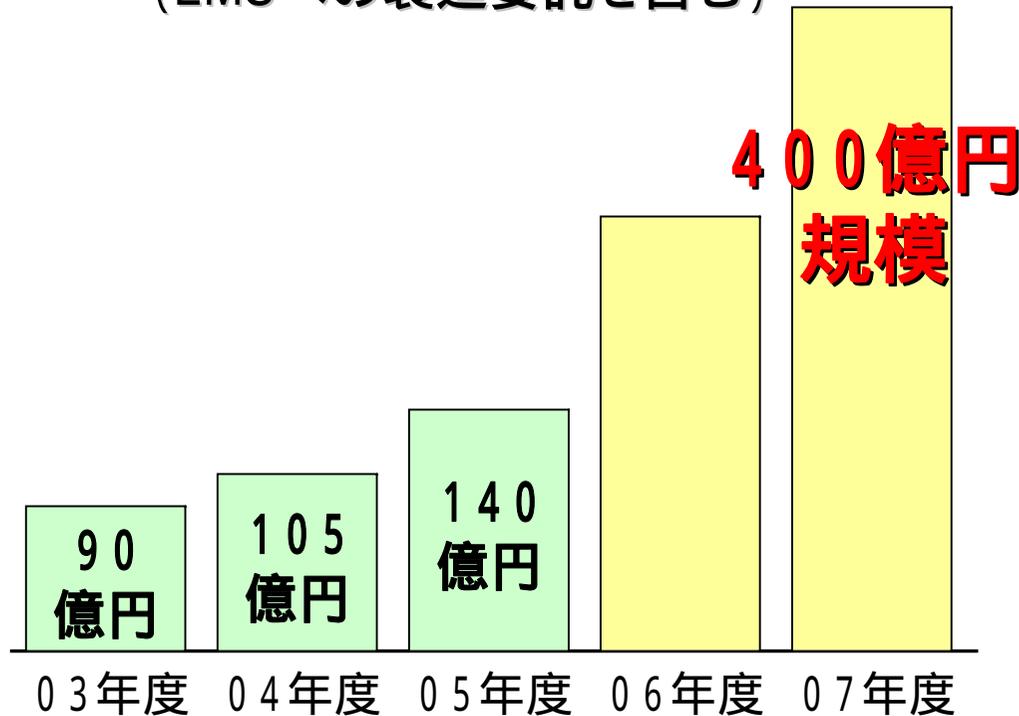
生産コア技術



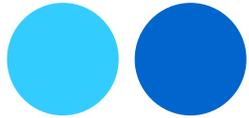
# 再編の狙い コスト競争力強化

日本から中国への生産シフトを加速し、中国生産インフラの徹底活用による変動費・固定費削減の効果により、中国市場で勝てるコスト構造を作り込む。

## 中国生産出荷高の拡大 (EMSへの製造委託を含む)



コスト構造の  
作り込み



# 今回の施策の数値的インパクト

今回の施策では累計100億円の構造改革投資を実行し、結果として、07年度以降、毎年90億円以上の製造固定費の抑制を見込んでいる。

## 拠点再編に関わる 構造改革投資

100  
億円

内訳  
日本50億  
中国50億

05～07年度累計

## グローバル製造固定費

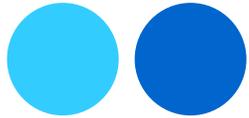
90億円  
抑制効果

再編を実施  
しない場合      再編を実施  
する場合

07年度

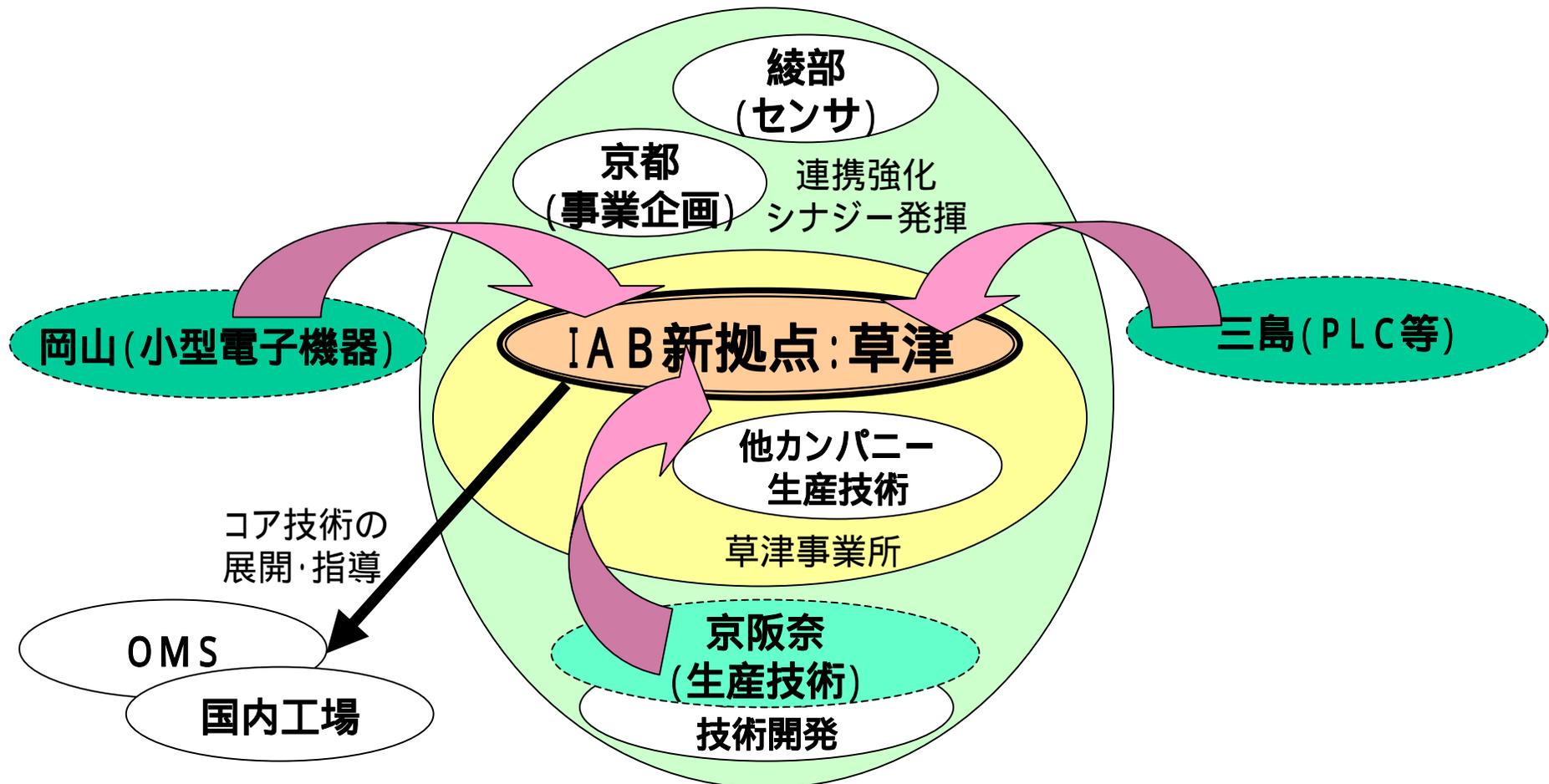
07年度以降、04  
年度IAB営業利益  
414億円の22%  
相当以上を毎年抑  
制可能。

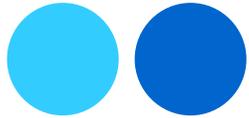
営業利益率向上に  
大きく貢献！



# 再編後の草津新拠点の位置付け

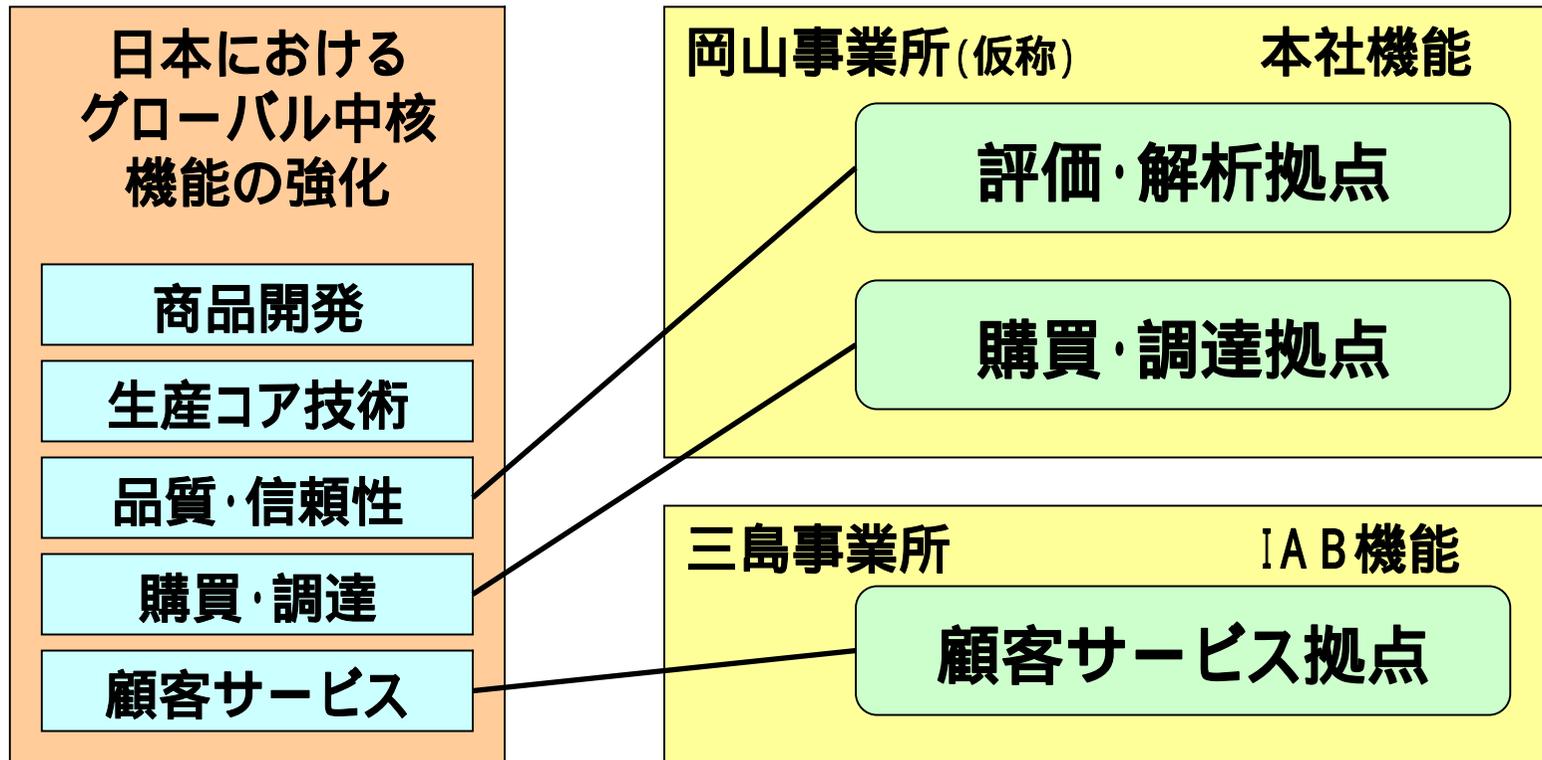
コントロール系商品の開発・生産拠点とIABとしての生産コア技術拠点とを同一拠点に構築することにより、技術の強化・蓄積を加速する。

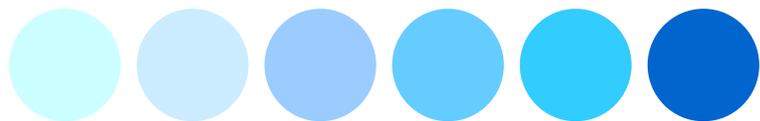




# 再編後の岡山・三島の位置付け

日本におけるグローバル中核機能を強化するため、岡山事業所は評価・解析および購買・調達拠点、三島事業所は顧客サービス拠点と位置付ける。





**OMRON**

*Sensing tomorrow™*

**realizing**

つくることの、すべてに。